

今年最初のビジネスサロンが開催

2月22日（火）夕方、ビジネス創出委員会主催の今年最初のビジネスサロンは恵比寿の事務局で開かれました。今回はファッション・アパレル業界にフォーカスを当て、EPS 創健科技集团有限公司（アパレル部門）、株式会社 ACEHIGH、SHEIN（日本会社）、伊藤忠商事（繊維カンパニー）、合同会社 FORM1 DESIGN、株式会社超越、AIS CAPITAL 株式会社の7社から計15名の関係者が参加されました。

ファッション・アパレル関連ということもあって、今回の参加者は若いメンバーばかりでした。世界中でオンラインブランド展開の話から、効率的な流通・在庫管理の大事さ、そして、オンラインでブランドの真偽を鑑定するサービスまで、様々な角度から興味深い話が展開され、コロナ禍で本業不振で拘りのブランドを立ち上げたスタートアップの話もありました。

座長を務める厳浩理事長は初めて触れる分野で、若者たちの熱気あふれた話に大変勉強になったと感想を述べました。賛助会員である伊藤忠商事の担当者もこのようなサロンにはいつでも声をかけてほしい、面白い、参加する甲斐があったと感激していました。



ビジネスサロンは、日本中華總商会の会員企業の相互理解を促進し、新規事業の立上げや事業転換のきっかけを作り、ビジネスマッチングに繋がるように、ビジネス創出委員会が昨年からはじめた新しい事業活動の一つです。分科会の形で毎回業界を絞ってテーマを決め、関係者や希望者を募って討議を行い、皆さんの知見や経験を分かち合い、相互提携や協力を促します。

概ね2カ月1回のペースで開催し、既にITや農業・農産物と食品をテーマにして熱い議論を交わしてきました。今回は今年に入ってからのはじめての開催で、次回は4月の予定です。会員の皆様のご参加を歓迎します。テーマ等については事務局にお問合せください。

日本中華總商會 事務局
2022年2月28日